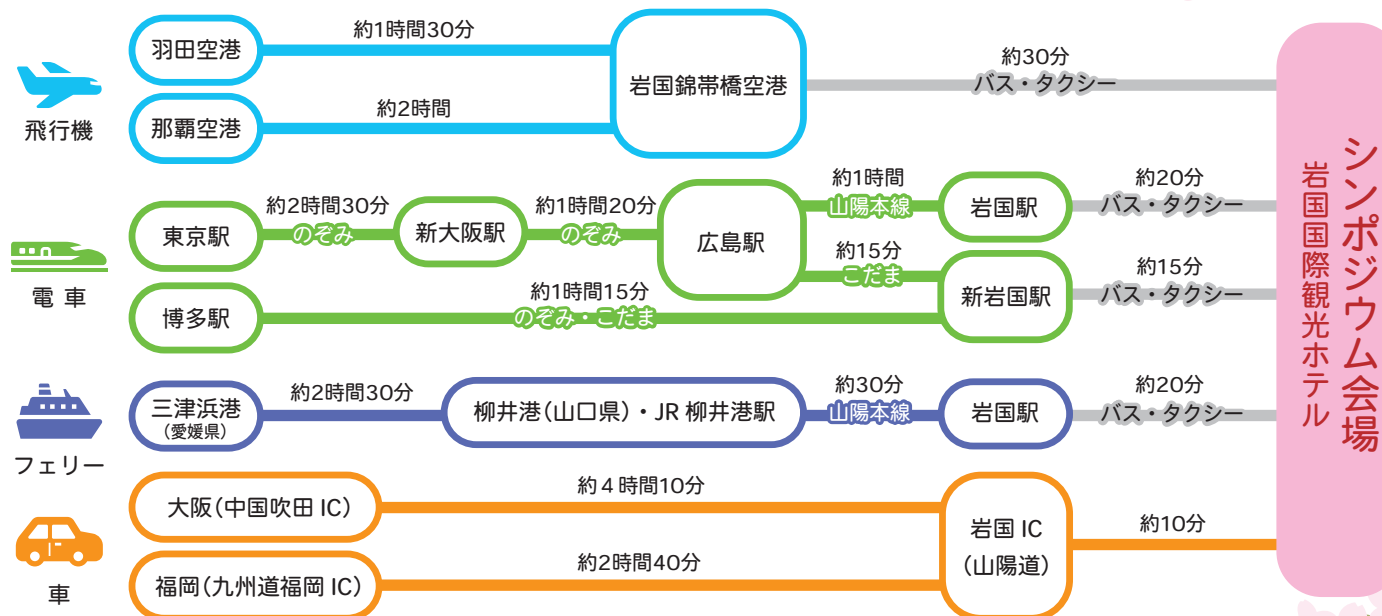




交通アクセス



参加申込のご案内

申込方法

別紙の申込要項をご覧の上、参加申込書に必要事項を記入し、株式会社日本旅行岩国支店まで FAX または郵送でお申込みください。（本大会の受付業務を同社に委託しております。）

会場・参加費

※金額は税込となります。

	参加費	会場
シンポジウム	参加費無料	岩国国際観光ホテル
交流会	7,000 円	岩国国際観光ホテル
宿泊	有料	---
現地見学会	2,000 円	錦帯橋ほか 3つのコースから選択

参加申込・宿泊のお問い合わせ

《旅行代理店》 連絡先・受付業務
株式会社 日本旅行岩国支店
〒740-0018 山口県岩国市麻里布町 1-1-1
TEL 0827-21-7181 FAX 0827-21-7183
受付時間／平日 10:30 ～ 18:30 (土曜・日曜・祝日は休業)

さくらシンポジウムに関するお問い合わせ

2022 全国さくらシンポジウム in 岩国実行委員会
岩国市産業振興部観光振興課内
〒740-8585 山口県岩国市今津町 1-14-51
TEL 0827-29-5116

主催／2022 全国さくらシンポジウム in 岩国実行委員会、公益財団法人日本花の会 共催／岩国市 後援／山口県

※本大会は、公益社団法人日本造園学会の造園 CPD 認定プログラム(予定)、一般社団法人日本樹木医会の樹木医 CPD 認定プログラム(予定)です。



シンポジウム プログラム

記念講演

「夏井いつきの句会ライブ」
講師：夏井いつき氏

活動事例報告

「一未来へつなぐー錦帯橋のさくら」
報告者：錦帯橋さくら守の会 会長 児玉廣志氏

「天下無双・岩国のさくら」
報告者：公益財団法人日本花の会
桜の名所づくりアドバイザー 中村裕三氏

次回開催地紹介

埼玉県熊谷市

2022 全国
さくら
シンポジウム
in 岩国

令和4年 3月24日・25日
会場／岩国国際観光ホテル ロイヤルホール

24日(木)

シンポジウム 13:00～17:00
物産販売 12:00～
錦帯橋紹介ブースほか

25日(金)

現地見学会 9:00～12:00
錦帯橋周辺

【両日とも事前予約制】詳しくはこちら➡

URL <http://kankou.iwakuni-city.net/sakura.html>



未来へつづけ 五橋とさくら

世界文化遺産登録を目指す
五連の木造アーチ橋「錦帯橋」は
岩国の象徴であり、人と桜を結ぶ架け橋。
錦の流れに想いをのせ、
匠の技と薄紅色の美しい風景を
次世代へとつないでいく。



1 錦帯橋（名勝）

1673年に第3代岩国藩主吉川広嘉が創建した世界唯一のアーチ構造を持つ木造橋です。約350年間、修復と架け替えを重ねながら守られ、豊かな自然を背景に国の名勝に指定されています。



3 岩国シロヘビの館

国の天然記念物「岩国のシロヘビ」を間近に見ながら、歴史や生態について楽しく学べるミュージアムです。



5 岩国市観光交流所 本家 松がね

江戸後期の城下町を代表する商家を改装し、観光情報や特産品の試飲・試食（有料）サービスを提供しています。甲冑体験（要予約）などのイベントも行われています。



7 さくら舟

桜の咲き誇る時期は、一年のうちで最も錦帯橋が華やぐ季節。錦川に浮かぶ屋形船から、特別な時間をお楽しみください。夏には、伝統文化の「錦帯橋のう飼」も行われます。



2 岩国城

1608年に初代岩国藩主吉川広家によって築かれた山城で、復元された三層四階に物見を置く桃山風南蛮造りの天守からは、瀬戸内海の島々まで一望できます。



4 吉川史料館

800年の歴史ある吉川家に伝来した資料、美術工芸品など約7,000点を収蔵し、国宝や国指定重要文化財も順次展示しています。昌明庭は、「風姿花伝」をイメージした日本庭園です。



6 柏原美術館

奈良時代から江戸時代までの陶磁器、書画、甲冑、刀剣など約6,000点を所蔵し、国宝や八曲半双の「川中島合戦図屏風」「武田軍陣立図屏風」など、順次展示しています。



8 宇野千代生家

「おはん」や「生きて行く私」などを執筆した女流作家「宇野千代」の生家。岐阜県根尾谷由来の「淡墨桜」やモミジ、杉苔など四季折々の美しい日本庭園もお楽しみいただけます。

